

No.136  
北本市

# 議会だより

令和8年（2026年）5月1日発行  
編集／議会広報広聴委員会  
発行／北本市議会（北本市本町1-111）

Tel 048-591-1111 Fax 048-591-6335  
URL <https://www.city.kitamoto.lg.jp/shigikai/index.html>



289億  
過去最大  
1,100  
新年度予算。  
このまちのひとりひとりに、  
届きますように。



# 令和 8 年度予算を原案可決

市の新規・継続事業にする総括質疑（会派の代表の質疑）をピックアップしてご紹介！

## 令和8年 第1回北本市議会定例会について

2月19日から3月25日までの35日間の会期で開かれた第1回北本市議会定例会(3月議会)では、市長提出議案23件、議員提出議案2件、請願1件を慎重に審議しました。今回提出された議案は全て原案どおり可決・同意となりました。

### 一般会計予算の特徴は？

歳入歳出の総額は289億4,100万円で令和7年度と比較して9億2,400万円、3.3%の増となりました。生活に困っている人や子育て世帯、高齢者、障がいのある方々などの生活を福祉の面から支えるための扶助費の増加と、旧勤労福祉センター解体条件付入札負担金事業及び健康増進センター解体事業、デーノタメ遺跡公有地化事業の開始が増額の主な理由です。

#### 生物多様性地域戦略策定事業 (997万6,000円)



**ギカイ  
の視点**

**Q** 策定理由などについて

**A** 生物多様性地域戦略の策定は、第六次北本市総合振興計画や第三次北本市環境基本計画に位置づけられた生物多様性の保全や再生の具体的な取組を進めるため、基本計画となる戦略を策定するものです。

策定期間は、令和8年度から9年度までの2か年を予定しています。

併せて市民の生物多様性への意識を高めることを目的に、市民向けの普及イベント等を開催していきます。

#### 5歳児健康診査事業 (227万9,000円)



**ギカイ  
の視点**

**Q** 5歳児健康診査について

**A** 5歳児健康診査は、任意の健診ですが、国ではこどもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うことなどを目的として、5歳に対する健康診査の実施を全国で目指しています。

本市では医師会を通じて小児科医と協議を重ね、令和8年度から5歳児健康診査事業を開始することとしました。予算規模としては、227万9,000円を計上しています。

# これから始まる事業は…？

## 小学校照明設備LED化事業 (1億8,387万6,000円)



ギカイ  
の視点

Q LED化を小学校から実施する理由について

**A** 令和8年度当初予算において1億8,387万6,000円を計上し、市内小学校7校の照明設備のLED化を進めていきます。

費用対効果の高い施設から順次LED化を進めることとして、試算をしたところ、小学校のほうが中学校よりも電気代削減率が高いことが判明したため、令和8年度については、市内小学校全校についてLED化を実施することとしました。

## 北本カレーフェスティバル運営事業 (600万円)



令和8年度は北本総合公園で開催します

ギカイ  
の視点

Q 予算額が昨年に比べ3倍となった理由は

**A** 1日のみの開催から2日間開催とし、期間、店舗数を考慮すると、これまでの約8倍にイベント規模を拡大する予定です。

トマトの収穫時期に開催することで、北本トマトカレーだけでなく、北本市のトマトそのもののPRにもつなげたいと考えています。

北本トマトカレー提供店舗に加え、県内及び県外のご当地カレー等の店舗に参加を呼びかけるなどして、イベントの充実を図ります。

## デーノタメ遺跡公有地化事業 (6億5,195万円)



ギカイ  
の視点

Q 公有地化に至った経緯は、また、今後どのように活用していくのか

**A** 日本を代表する史跡の一つである本遺跡を後世に確実に保存していくとともに、効果的な活用を図るため、史跡指定地の公有地化を計画しています。公有地化後は、史跡を保存しながら、市民がデーノタメ遺跡を知り、多目的に活用できる史跡公園への整備を予定しています。基本的な方針や方向性は、文化財保護法に基づき、現在策定中の「史跡デーノタメ遺跡保存活用計画」において示していきます。



# 一般会計予算について

## 賛成討論

### 日本共産党

ゆざわ みえ  
湯沢 美恵



第六次総合振興計画の初年度計画に沿った持続可能な発展のまちづくりに向けての取組が進められており、扶助費等の社会保障費関連経費の増加をはじめ、公共施設の老朽化などの課題にも一定程度向き合った予算となっている認識です。議案第25号のような事案の再発防止のため、継続して人の手立てを適正に進めていただきたい。また難聴者補聴器購入補助の周知を求め、小・中学生の給食費の無償化の継続を評価し、公共の福祉の増進に努め、市民の暮らしと命を守るために、適正な執行を強く望むことを申し添えて賛成します。

## 賛成討論

### みらい

かなもり すみ子  
金森 すみ子



本市は、民生費や施設整備等の費用が自然に増していく、一時的ではない構造変化が財政を圧迫しています。この厳しい環境下の本予算は、執行部の、適正事業量の見込み必要財源の確保の努めで、子育て支援、高齢者福祉、教育環境、防災・インフラ維持等、市民生活に直結する重要施策を実施する内容にはなっています。しかし、各事業では、現時点の予算が実態に即したものであるのかの検証や市民生活を守るための執行段階での柔軟な対応が必要です。市のガバナンス構築の重要性も増しているとも申し添え、賛成とします。

## 賛成討論

### 清和会

おかむら ありまさ  
岡村 有正



令和8年度予算総額は289.41億円、前年度比3.3%の増となりました。市税や地方交付税、地方消費税交付金の増収を背景に、必要な分野へ重点的に配分し、地方債発行額は約4.7億円減少し、財政規律を意識した編成となっています。社会保障費の増加や公共施設の老朽化など、構造的な課題が続く中で、現実を直視した堅実な予算と評価します。また、予算編成方針の「安心安全な都市基盤」「魅力あるまちづくり」「持続可能な行財政運営」という3つの柱に沿って、将来を見据えた予算編成となっているところから賛成とします。

## その他の 討論があった 主な議案

◎議案第25号 令和7年度北本市一般会計補正予算(第9号)  
反対討論が2件、賛成討論が6件ありました。

主な討論のポイントは、保育所費における国庫支出金返納金の取り扱いです。国庫支出金の返還に至った経緯や責任の所在が明らかになるまで採決を見送るべきとする意見や、国への返還は必要事項であるため、返還が生じることとなった事務処理上の問題説明や再発防止策については、別途立ち上げられた事故審査委員会内において適切に対応することを要望する意見がありました。

# 討論 「議案第10号」 令和8年度北本市

## 賛成討論



公明党  
さいとう あきら  
齊藤 章

高齢者の認知症・フレイル予防や、社会参加支援の促進につながる難聴者補聴器購入費助成事業、子どもたちが安心して成長できる環境づくりにつながる5歳児健康診査事業、新たな子育て支援策の一つである乳児等通園支援事業、またがん検診事業における胃がん検診の胃内視鏡検査導入等は、市民一人ひとりの暮らしに寄り添い、将来に渡り持続可能なまちづくりのための予算であると考え、評価します。今後の事業執行にあたっては、引き続き丁寧に対応し、効果の検証をしっかりと行うこととし賛成討論とします。

## 賛成討論



北本の将来を創る会  
あおの やすこ  
青野 康子

公共工事費の負担増、少子高齢化による社会保障関係費の増大など、厳しい財政状況の中で、緊急性や安全性等を考慮し、優先順位の高い事業を予算化したことは評価できます。一方で先送りにできない課題が山積している現状で、デノタメ遺跡公有地化事業は土地全体の買収の経費だけで30億円以上という試算があるにも関わらず、財政計画や活用計画、ビジョンの提示がないのは問題であると考えます。同事業が将来の負の遺産とならぬよう持続可能な自主財源の確保と「最少の経費で最大の効果」を念頭にした行財政運営をすべきと訴え、賛成とします。

## 賛成討論



緑風会  
さくらい たかし  
桜井 卓

計画策定前にデノタメ遺跡の用地を取得することは、手続きに疑問が残るものの一定の合理性は見出せます。しかしながら学童保育室の条例基準を超えた混雑状態の放置や、修繕の予算を計上していないことは、あまりにも無責任です。条例に基づかないイベントを重視する姿勢も問題があります。市債発行の抑制や重層的支援体制の拡充ですが、難聴者補聴器購入費助成は鴻巣市に大きく劣るという課題もあります。本案は市民生活に不可欠な経費を含み、否決や修正も困難であることから賛成します。

◎議案第11号 令和8年度北本市後期高齢者医療特別会計予算  
反対討論が2件、賛成討論が2件ありました。

◎議案第13号 令和8年度北本市国民健康保険特別会計予算  
反対討論が2件、賛成討論が2件ありました。

◎議案第22号 北本市国民健康保険条例の一部改正  
反対討論が2件、賛成討論が2件ありました。

3議案の主な討論のポイント  
は、令和8年4月から導入される子ども・子育て支援金制度の是非についてです。物価高騰のなかで、被保険者の負担が増える制度を認めることは難しいとする意見や、子どもや子育て世帯を国民全体で支える施策であるとする意見、厳しい負担増ではあるが、被保険者が適切に医療を受けられなくなる事態は避けるべきである等の意見がありました。



# 質疑をしました

各委員長報告は  
こちらから  
ご覧になれます



## 予算決算 常任委員会

### 令和8年度北本市一般会計

#### 総務文教分科会長報告より

**Q** デーノタメ遺跡の土地購入は保存活用計画が未策定の中で、なぜ今購入なのか、購入しないという選択肢は

**A** 史跡の公有地化は、国指定史跡を確実に保存するためのもので保存活用計画の策定を前提とするものではありません。私有地のままでは地権者の承諾手続や事務負担が大きく、相続等により保存が困難となるおそれがあります。また文化庁補助制度の補助率が80%



難聴者補聴器購入費助成事業は、5月1日(金)から助成を開始します。

と手厚く、現地ではナラ枯れの進行で倒木の恐れもあることから早期に公有地化を進めるものです。

#### 健康福祉分科会長報告より

**Q** 難聴者補聴器購入費助成事業について

**A** 補聴器購入の上限額を2万円として、100人分の200万円を計上しています。対象者は、聴覚障害による身体障害者手帳の対象とならない、65歳以上の両耳の聴力レベルが40デシベル以上あり、医師の診断により補聴器の必要性が認められる旨の意見書を取得できる方です。市民や医療機関、補聴器販売業者等に分かりやすくなるよう、地区医師会管内で助成基準等を統一しています。

#### 建設経済分科会長報告より

**Q** 道路維持事業経費の路面空洞調査業務委託の具体的な内容は

**A** 路面下空洞調査業務委託は、目視では発見できない陥没原因となる空洞調査を行うものです。令和8年度実施予定個所は緊急輸送路に指定されている県道下石戸上菅蒲線、北本団地交差点から西小學校前の道路を経由した北本市役所までの区間、県道さいたま鴻巣線の石戸宿1丁目交差点から北本メディカルセンターまでの合計約2キロメートル区間です。



## 総務文教 常任委員会

### 北本市いじめ防止対策 推進条例の一部改正

※構成組織の変更

**Q** 人権推進課を総務課へ編入し職員課を新設するなどの組織改正を行う理由は

**A** 総務部に職員課を新設するとともに、人権推進課を廃止し、人権推進・男女共同参画担当を総務課へ編入する改正を行います。従来の総務課の職員担当は給与や勤怠、任命、服務などの管理事務が中心でしたが、働き方改革や制度改正、採用難、メンタルヘルス対応など業務領域が拡大しているこ



議長454,000円、副議長391,000円、常任・議会運営委員長379,000円、議員372,000円になります。

とから職員課を独立させるものです。

**北本市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正**

**Q1** 北本市特別職報酬等審議会のメンバー構成は

**A1** 市内の金融機関の支店長、自治会連合会会長、商工会会長、関東信越税理士会上尾支部からの推薦者、市民代表や元行政経験者で構成されています。

**Q2** 議員報酬を約5%上げることに至った経緯は

**A2** 審議会で、物価上昇が続く中で令和2年度以降据え置かれていたこと、県内類似団体の平均額に対し本市は低い水準にあることから、引上げが必要との意見が示されました。

### 北本市議会の議員の議員報酬 及び費用弁償等に関する条例の 一部改正の Point

県内類似団体最高額の藤市41万5,000円、最低額の白岡市32万6,000円を踏まえ、中央値の37万5,000円に近づける観点から5%程度の引上げが妥当とされ、37万2,000円とする案が取りまとめられました。

Pick up!



# 各常任委員会でこんな



「子ども・子育て支援金」は、児童手当の拡充や妊婦のための支援給付等に充てられます。



## 健康福祉 常任委員会

北本市国民健康保険条例の一部改正

**Q1** 新たに創設された子ども・子育て支援金制度について

**A1** 令和8年4月から始まる制度で、北本市国民健康保険の被保険者一人あたり年額2490円、月額では207円、世帯あたりでは、年額で3524円、月額で293円の増額になります。

**Q2** 低所得世帯、未就学児、出産被保険者及び18歳未満の被保険者に係る支援納付金課税額の減額について

**A2** 低所得世帯、未就学児、出産被保険者及び18歳未満の被保険者に係る支援納付金課税額の減額については、従来の医療分、後期支援分、介護分と同様に、均等割額及び18歳以上均等割額については、低所得世帯の7割、5割、2割軽減並びに未就学児軽減、産前産後の保険税軽減が適用されます。18歳未満の被保険者については、均等割額を一度課税したうえで、先ほどの軽減の適用後に、残りの課税分を軽減することで結果として10割軽減とします。この18歳未満被保険者の10割軽減に係る額については、18歳以上の被保険者で負担することとなり、減額相当分を18歳以上被保険者均等割額として、18歳以上の被保険者に課税されます。

### 条例の一部改正の

Point

子育て世帯に対する支援を目的とした「子ども・子育て支援金制度」の創設に伴い、令和8年度から、北本市国民健康保険においても、従来の「医療給付分」、「後期高齢者支援金分」、「介護納付金分」に加えて「子ども・子育て支援納付金分」の徴収が必要となりました。



総合公園のテニスコート、多目的広場、野球場等の利用料金の上限額が変更になります。



## 建設経済 常任委員会

北本市都市公園条例の一部改正

**Q** 今回の条例改正の金額に至った根拠は

**A** 令和元年10月に定められた使用料・手数料の適正化に関する基本方針に基づき、原価に性質別負担割合を掛けて算出しました。原価は維持管理費とし、年間維持管理費と減価償却費の合計額を年間利用可能時間で割って算出しています。年間維持管理費は、市職員の人件費、施設の光熱費、保守管理費、その他費用の合計額を令和4年から6年までの3か年の平均

### 北本市都市公園条例の

一部改正の

Point

市民負担の公平性及び適正な受益者負担を確保するため、北本市使用料・手数料の適正化に関する基本方針に基づき、体育施設の利用料金の上限額の変更等をするため、本条例の一部を改正するものです。令和9年1月1日から施行します。

**Q** 北本市議会が地方議会として

**A** 北本市議会がその声を意見書として議決し、国に対して伝えることが大きな役割であると考えます。また北本市の非核平和都市宣言においては、「世界中の核兵器が速やかに廃絶されるよう、あらゆる可能な運動を展開する」と掲げており、核兵器廃絶に向けた運動が今回の請願と考えています。

により、算出しています。照明については、付属施設のため人件費を除き、代わりに電気料金を加えて原価を算出しています。その結果が見直し額となっています。

政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める議会の意見書提出を求める請願

## 提出案件の結果一覧

議案名		議決結果	
<b>1月臨時会</b>			
市長 提出 議案	① 専決処分の承認を求めることについて(令和7年度北本市一般会計補正予算(第7号))	承認	
	② 北本市職員の給与に関する条例及び北本市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	
	③ 市長及び副市長の給与等に関する条例及び北本市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正について	可決	
	④ 北本市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部改正について	可決	
	⑤ 令和7年度北本市一般会計補正予算(第8号)	可決	
	⑥ 令和7年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決	
	⑦ 令和7年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	
	⑧ 令和7年度北本市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決	
	⑨ 令和7年度北本市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	可決	
議員 提出議案	❶ 北本市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	
<b>3月定例会</b>			
市長 提出 議案	⑩ 令和8年度北本市一般会計予算	可決	
	⑪ 令和8年度北本市後期高齢者医療特別会計予算	可決	
	⑫ 令和8年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計予算	可決	
	⑬ 令和8年度北本市国民健康保険特別会計予算	可決	
	⑭ 令和8年度北本市介護保険特別会計予算	可決	
	⑮ 令和8年度埼玉県央広域公平委員会特別会計予算	可決	
	⑯ 令和8年度北本市公共下水道事業会計予算	可決	
	⑰ 北本市ふるさと応援基金の設置、管理及び処分に関する条例の一部改正について	可決	
	⑱ 北本市いじめ防止対策推進条例の一部改正について	可決	
	⑲ 北本市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	
	⑳ 北本市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	
	㉑ 北本市行政手続条例の一部改正について	可決	
	㉒ 北本市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	
	㉓ 北本市都市公園条例の一部改正について	可決	
	㉔ 人権擁護委員候補者の推薦について	同意	
	㉕ 令和7年度北本市一般会計補正予算(第9号)	可決	
	㉖ 令和7年度北本市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	
	㉗ 令和7年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	可決	
	㉘ 令和7年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	
	㉙ 令和7年度北本市介護保険特別会計補正予算(第5号)	可決	
	㉚ 令和7年度埼玉県央広域公平委員会特別会計補正予算(第1号)	可決	
	㉛ 令和8年度北本市一般会計補正予算(第1号)	可決	
	㉜ 令和7年度北本市一般会計補正予算(第10号)	可決	
	請願	① 政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める議会の意見書提出を求める請願	採択
	議員 提出議案	❷ 核兵器禁止条約に署名・批准することを求める意見書	可決
		❸ イランへの攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力等を求める意見書	可決

市長提出議案⑩～⑳、請願①、議員提出議案❶❷…諏訪幸男(欠)

賛否表（賛否が分かれたものや、退席などがあった場合に表示しています）

議案名	議決結果	みらい					北本の将来を創る会				公明党		日本共産党	清和会	緑風会						
		小久保博雅	毛呂一夫	金森すみ子	村田裕子	工藤日出夫	大嶋達巳	青野康子	高橋誠	永井司	現王園孝昭	諏訪幸男	齊藤章	保角美代	島野和夫	湯沢美恵	中村洋子	岡村有正	滝瀬光一	桜井卓	今関公美
⑥令和7年度北本市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決																				
⑦令和7年度北本市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決																				
⑪令和8年度北本市後期高齢者医療特別会計予算	可決		×												×	×					
⑬令和8年度北本市国民健康保険特別会計予算	可決		×												×	×					
⑳北本市国民健康保険税条例の一部改正について	可決		×												×	×					
㉑令和7年度北本市一般会計補正予算(第9号)	可決					×									×	×					
①政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める議会の意見書提出を求める請願	採択								×	×	×	×						×	×		
②核兵器禁止条約に署名・批准することを求める意見書	可決								×	×	×	×						×	×		
③イランへの攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力等を求める意見書	可決								×	×	×	×									

議長は表決に参加しない

市長提出議案⑩～㉑、請願①、議員提出議案②③…諏訪幸男(欠)

※表の見方 賛成：空欄 反対：× 欠席：欠 除斥：除 退席：退

【紹介】

今定例会において同意されました方を紹介します。

○人権擁護委員

太田清美氏

可決

議提第1号「北本市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について」

人事院勧告に伴う職員及び市長・副市長の期末手当の改定を踏まえ、議員の期末手当を改定しました。年間の支給月数を0・05月分増額し、4・60月分から4・65月分になります。

採択

議請第1号「政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める議会の意見書提出を求める請願」

ウクライナやガザの情勢から核の脅威が増す中、日本原水爆被害者協議会のノーベル平和賞受賞も踏まえ、唯一の被爆国として核廃絶の先頭に立つよう請願が提出されました。日本政府へ核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出を求めています。

可決

議提第2号「核兵器禁止条約に署名・批准することを求める意見書」

議請第1号の提出を受け、議員3名により請願事項に関する意見書を議案として提出し、可決しました。

可決

議提第3号「イランへの攻撃中止と即時停戦に向けた外交努力等を求める意見書」

アメリカ合衆国とイスラエルによるイランへの軍事攻撃と報復の連鎖を受け、議員7名により意見書を議案として提出し、可決しました。

一般市民の犠牲や核施設への攻撃、物価高騰による市民生活への打撃を危惧し、国際人道法の遵守と生活を守る財政措置を強く訴え、日本政府に対し、即時の軍事行動停止と対話による平和的解決を求めています。

請願、議員提出議案の内容は市議会ホームページをご覧ください



請願



議員提出議案

＼市政のココが聞きたい！／

# 一般質問

各議員のQRコードから  
録画配信をチェック！



一般質問は、各議員が原稿を作成しています



さくらい すぐる  
桜井 卓

(緑風会)



## 都市計画マスタープランについて

### Q1 北本駅周辺の土地利用方針は

**A1** 商業施設と立体駐車場の複合施設も含めた商業施設の誘導と並行して駐車・駐輪需要にも対応します。

### Q2 桶川北本インターチェンジ周辺地域の整備方針は

**A2** 市街化区域への編入に併せて土地区画整理事業を実施する方法や、市街化調整区域のまま地区計画を指定する方法が考えられます。いずれも広大な

土地の面的整備が必要です。

### Q3 上尾バイパス沿道の整備方針は

**A3** 物販・観光施設にとらわれず、さまざまな産業施設が連続的に立地することが望ましく、都市計画法第34条第12号の産業系区域を指定することが考えられます。

## その他の質問

- AIを活用した市民参加型合意形成プラットフォームの導入について
- 立地適正化計画について



もろかずお  
毛呂一夫

(みらい)



## 市民が便利に移動できるまちについて

### Q 地域公共交通会議の開催進捗状況は

**A** 地域公共交通計画の策定には、法定協議会における協議が必要なため、計画の作成及び実施に関し必要な事項を協議する法定協議会の機能を今回追加しました。また、北本市地域公共交通会議において、市民の意見を反映させるため、公共交通事業者や住民及び利用者の代表者、公募の市民や学識経験

者などを追加し、委員数を16名から24名に拡充しています。

現在、北本市地域公共交通会議設置要綱の改正とともに、新たに委員への委嘱を行っており、令和8年3月には、北本市地域公共交通会議を開催し、計画の策定について協議を予定しています。令和8年度も継続して会議を開催していきます。

## その他の質問

- 歩道の整備について 他



ゆざわ みえ  
湯沢美恵

(日本共産党)



## 石戸下踏切周辺の整備について

### Q 踏切の拡幅とともに、接道する市道の東西20メートルの整備が完了したが、今後の整備について伺う

**A** 周辺の道路と歩道の連続性を確保するため、仲仙道から南小通りまでの拡幅整備を計画し、令和7年度は、道路の設計、用地測量のほか物件調査や土地評価業務を実施しました。令和8・9年度は道路拡幅用地の買収を進め、令和10年度に工事完了予定です。

## 消費者トラブルの現状と課題

### Q 本市における特殊詐欺の被害件数や詐欺の傾向と、防止策について伺う

**A** 令和5年は6件、令和6年は11件、令和7年は28件で、オレオレ詐欺や架空料金詐欺、キャッシュカードをだまし取る詐欺が増加傾向です。特にオレオレ詐欺の被害額が高額となる傾向にあります。市ホームページや広報への被害事例の掲載や、イベント等でリーフレットを配布し啓発に努めます。

＼市政のココが聞きたい！／

# 一般質問

各議員のQRコードから  
録画配信をチェック！



一般質問は、各議員が原稿を作成しています



たかはし まこと  
**高橋 誠**

(北本の将来を創る会)



## 県央地域における今後の連携について

**Q1** 合併を含めた広域的な連携の重要性と今後のあり方について

**Q2** 合同での防災訓練等はできないか

**A1 A2** 近隣市町との合同訓練は地域防災計画にはありませんが、防災上の連携は重要なため、4市1町の事務担当者間で構成される防災担当者会議の中で情報共有していきます。

**Q3** 防災庁の設置に向けた要望活動は

一旦終了と聞いているが、更なる取組が必要ではないのか

**A3** 本市を含む県央地域が、防災庁の立地にふさわしい候補地であると考え、消防の広域化など埼玉県央広域事務を連携して、共に発展してきた鴻巣市、桶川市、北本市の3市共同で令和7年10月に内閣府防災監、埼玉県に要望活動を行いました。

今後は国から発出される情報、動向を注視していきます。



いませきまさみ  
**今関公美**

(緑風会)



## 公共施設マネジメント実施計画について

**Q** 現状と課題等について

**A** 計画策定を行った令和2年度時点では、建築後30年以上経過する施設は延床面積全体の約6割でしたが、現在では約8割と老朽化が進行しています。

## コミュニティセンターについて

**Q** 以前提案したスポーツ施設転用等について伺う

**A** スケートボードやボール遊びができ

る施設転用は、新たな整備や安全面、騒音対応等が想定されることから難しいと考えています。

## 中丸東小学校について

**Q** 特にトイレ環境改善について伺う

**A** 現在の中丸東小学校トイレの洋式化率は55.6%です。今後の小・中学校トイレ洋式化は他の修繕等に関する優先順位や学校からの要望を考慮しながら、校舎等の改修に併せて実施していきます。



なかむらようこ  
**中村洋子**

(日本共産党)



## 保育施策の現状と課題

**Q** 深井保育所の老朽化への対応

**A** 深井保育所は木造平屋建ての公立保育所として昭和53年に建設されてから築後47年が経過し、まもなく個別施設計画で示されている目標使用年数の50年を迎えます。施設面や設備面において経年劣化が進んでおり、特に床を中心とした施設内部の老朽化が顕著であるため、令和8年度当初予算において床の修繕にかかる予算を計上し、施設

の安全な維持管理に努めているところです。また、公共施設劣化状況調査により、園舎の基礎及び床の損傷が確認されたことから、令和7年度予備費を活用し基礎補強工事を実施しました。令和3年度には屋根等の全面改修工事、令和6年度は電気設備及び空調設備工事を実施済みです。安全を確保する上で必要となる施設設備等の改修を行いながら、児童数の推移や申込み状況等を見極め慎重に検討します。

＼市政のココが聞きたい！／

## 一般質問

各議員のQRコードから  
録画配信をチェック！



一般質問は、各議員が原稿を作成しています



あおのやすこ  
青野康子

(北本の将来を創る会)



### 循環型社会の推進について

**Q** 勤労福祉センターとコミュニティセンターの閉館により発生した不要備品は、どのように再利用を行ったのか

**A** 栄市民活動交流センターで必要となる備品等の移転を行った後、両施設に残された不要備品等については、総務課など庁舎で使用する備品等の希望を募り、引渡しを実施しました。各地区公民館等及び各地域コミュニティ、文化センターや野外活動センターなど

各施設の指定管理者や自治会に対しても、必要備品の引渡しについて案内を行い、再利用につなげています。

### 学校給食について

**Q** 残菜量の集計や記録をする目的は

**A** 栄養摂取基準に従って給食を提供しても、完食しなければ必要な栄養が摂取できないため、献立が適切か、子どもたちのニーズに合っているかを確認し、献立作成時の参考にしています。



かなもり こ  
金森すみ子

(みらい)



**「市民が参加し育てるまち」の推進を現在の行政はマンパワー不足もあり、住みよいまちの実現のためには、市民の「市に任せる姿勢」から「自分たちも関わりを持つ姿勢」への切り替えが欠かせない、と考え伺う**

**Q1** 市民公益活動の活性化の進展は

**A1** 各団体の活動情報の発信を市ホームページやパネル展で行い、活動と団体相互交流の支援として市民公益活動支援センターを設置しました。財政的

支援の活用は徐々に増えています。

**Q2** 脱炭素化への取組を、市民意識醸成が図れるよう、民間企業と連携し市民が参加しやすいものにできないか

**A2** 先行自治体の状況を注視しつつ、民間活用の可能性を含め、本市にとって最適な取組の手法について、課題の整理に努めていきます。

### その他の質問

○子どもの体験の必要性について

○職員コミュニケーション能力向上を



むらたひろこ  
村田裕子

(みらい)



### 公共事業発注でSDGs推進を

**Q** 総合評価入札制度の評価項目や公契約条例に福祉への配慮を設けることは民間事業者のSDGs推進に有効では

**A** 事業者のSDGsへの取組について、総合評価方式による入札制度に適切に反映できるよう検討します。

**同性婚にも住民票に未届の記載を**

**Q** 男女の事実婚での住民票未届記載と同様の扱いを同性婚にも適用した自治体が増えているが、本市の考えを伺う

**A** 国から統一的な運用が示されれば、実施できるものと考えます。

### 遺贈による税外収入確保を

**Q** 相続人不存在により国庫に帰属した金銭等は10年で約3倍に増加しているが、自分に相続人がいないことを認識せず遺言書を作成していないことも一因である。周知が必要では

**A** 寄附を含めた遺贈についてはホームページで周知を行っており、その相談を市長公室にて受け付けています。

＼市政のココが聞きたい！／

## 一般質問

各議員のQRコードから  
録画配信をチェック！



一般質問は、各議員が原稿を作成しています



さいとう あきら  
齊藤 章

(公明党)



### 教員の働き方改革について

#### Q 勤務実態と課題について

**A** 教員の勤務時間外在校時間は減少傾向にあります。一方で本市では、すべての教員が勤務時間外在校時間を月45時間以内とすることを目標としています。各学校では、保護者対応を含む生徒指導対応や教育相談等の突発的な業務が増加しています。また、中学校では、休日を含めた部活動の指導

時間が課題となっています。

#### 認知症対策について

#### Q 認知症の方を介護する家族の支援について

**A** 認知症患者の介護者へのレスパイト支援としては、介護保険サービスの利用が挙げられます。患者本人に短期入所生活介護（ショートステイ）や通所介護（デイサービス）などを利用いただくことで、家族が一時的に介護から離れて休息できる仕組みです。



おおしま つみ  
大嶋 達巳

(みらい)



### 通学路の安全性について

#### Q1 通学路安全点検の調査結果と改善状況は

**A1** 令和7年度の報告は21件です。特に改善を要する箇所として、北小学区の東間三丁目付近を通る県道164号の歩道が挙げられ、自転車通行者と歩行者の接触が危惧されます。その他、道路標示が薄くなっていたり、見通しが悪いためカーブミラー設置等の対応が必要な箇所があります。

#### Q2 植栽等が通行を妨げている場所の対応は

**A2** 植物が繁茂する季節等も踏まえ、通学路の安全性を確保できるよう道路管理者等と連携して改善を図ります。

#### Q3 教員による登下校の安全指導は

**A3** 学期に1回程度、教職員が通学路に立ち、指導を行っている学校があります。特に危険な箇所については、学校の管理職が中心となって通学路に立ち、指導している学校もあります。



しまのかずお  
島野 和夫

(公明党)



### 石戸下踏切と周辺道路整備について

#### Q 踏切拡幅工事の進捗状況は

**周辺住民から「踏切を拡幅して安全に渡れるようにしてほしい」と要望いただき、12年前から質問してきました。これまでの工事内容を伺います**

**A** 道路幅員6.5メートル、歩道幅員2.0メートルの合計8.5メートルの拡幅計画を鉄道事業者と連携し、令和6年度より踏切の拡幅工事を進めました。工

事に合わせて踏切東西の市道拡幅整備も進め、令和6年度は踏切西側の約100メートル区間、令和7年度は踏切東西合わせて約20メートルの区間の拡幅整備を行い、供用を開始しました。交互通行による車両の往来が可能となり、歩行者と車両の動線を分離し、安全な通行環境が整いました。

#### その他の質問

- ごみ集積所の現状と課題について
- 自治会及びコミュニティについて

＼市政のココが聞きたい！／

## 一般質問

各議員のQRコードから  
録画配信をチェック！



一般質問は、各議員が原稿を作成しています



ながい つかさ  
永井 司

(北本の将来を創る会)



### 企業誘致について

**Q** 現在ある地域資源を生かし、国の定める戦略分野に該当する医療や創薬、バイオテックなどの企業集積を進めてはどうか

**A** 本市の桶川北本インターチェンジ周辺地域は、既存の北里大学メディカルセンターや医療研究所、産業施設等が配置されていることを踏まえ、都市計画マスタープランでは、医療・研究・福祉・文化機能の充実並びに周辺地域

の発展及び活性化に寄与する核となる工業、流通業務系の産業施設の誘致を推進すると位置づけています。国が掲げる成長戦略分野である合成生物学、バイオや創薬、先端医療にも合致すると考えられることから、今後の国や県の動向を注視し、引き続き企業誘致に取り組んでいきます。

### その他の質問

- 基金の運用について
- 下水道の耐震化について



こくほ ひろまさ  
小久保博雅

(みらい)



### 地震対策について

**Q** 長周期地震動の高層建築物のように建物自体は被災していないが、家庭内で発生した食器、什器、家具等の破損物も災害廃棄物の対象となるのか

**A** 小規模、中規模の災害の場合は、北本市一般廃棄物処理基本計画に基づく平常時と同様の処理を行うほか、家具等の粗大系り災ごみについては処理費を免除するなど、実際の被害状況等に応じて柔軟に運用していく方針です。

### こども性暴力防止法について

**Q** 法律の義務対象ではない教員以外の方々に対して、加害防止に対する取組を実施しているのか

**A** 例えば、本市が水泳事業を委託している事業所、バスの運転手及びインストラクター等についても、市教育委員会及び各学校において、子どもへの性暴力等の加害防止に関する内容の周知を行い、教育公務員と同様の認識をもって対応していただいています。



おかむらありまさ  
岡村有正

(清和会)



### 児童発達支援センターについて

**Q** 令和6年改正の児童福祉法施行後の運営の方向性と取組について伺う

**A** 福祉型と医療型の一元化以降は、全ての障がい児が対象者となりました。福祉的支援を基本としつつ、従来の医療型の治療としてのリハビリテーションの提供を行う場合は、医療法に規定される診療所の基準を満たす必要があります。当センターは、従来の福祉型の機能を担う施設として役割を果たし

ており、看護師等の医療スタッフや活動スペースの確保等の問題から、治療としてのリハビリテーションの提供は困難と考えますが、これまで、医療的な補助の必要のない範囲で肢体不自由の児童を受け入れ、作業療法士や理学療法士の指導の下、日常生活動作の獲得に必要な支援を実施する体制を確保しています。今後も継続して支援の提供に努めていきます。

／ 市政のココが聞きたい！ ／

## 一般質問

各議員のQRコードから  
録画配信をチェック！

一般質問は、各議員が原稿を作成しています

くどう ひでお  
伊藤日出夫  
(みらい)

## 超高齢社会と認知症について

## Q1 認知症は病気か、症状か

A1 医学的には脳の病気等によって起こる症候群、すなわち病気と症状の両方の側面を持つ状態であるため、認知症を正しく理解し、早期に気づいて適切な支援や治療につなげることが重要であると認識しています。

Q2 認知症を適切に理解し早期に気づくことが重要であるが、そのためには、多くの人々が関わりあう「集团的

安全安心の共生体制の構築」が必要では

A2 認知症は誰にでも起こり得る身近な課題と捉え、人権と尊厳を大切にしながら、地域全体で支える共生と、発症を遅らせ進行を緩やかにする予防を両輪とし、当事者の気づき、親族や近隣住民の理解、地域コミュニティの支え合い、そして、市の公共としての役割を生かした集团的安全・安心の共生体制の構築に取り組んでいきます。

たきせ こういち  
滝瀬光一  
(清和会)

## 保育所における医療的ケア児の受入れ

## Q 受入れ体制構築に向けた取組は

A できる限り早期に公立保育所において医療的ケア児の受入れが開始できるよう取り組んでいきます。

## 不登校対策

## Q 学習支援室の小学校への設置は

A 今後も設置を検討していきます。

## その他の質問

○こども・子育て支援（保育士等人材確保、病児保育・病後児保育、地

域におけるインクルージョン（障がい児の地域社会への参加・包摂）の中核機能としての児童発達支援センター）

- 不登校対策（ステップ学級及び学習支援室、特性のある子どもたちの社会的自立のための学びの場兼居場所として校内教育支援センターの設置、アウトリーチ支援員の配置）
- 市民参画によるまちづくり（若者の参画のための新たな仕組の構築）

## ／ 議会改革特別委員会の中間報告！ ／

令和8年1月9日～3月12日まで5回の委員会を開催し、第12回の会議では「議会改革に関する意見交換会」について最終調整を行い、第13回の会議では意見交換会後の振り返りと北本市特別職報酬等審議会から出された報酬額の引き上げに関する答申について協議しました。第14回の会議では通年議会の導入について議論を行い、現行の会期制でも臨時会等の対応が可能であることと、執行部の事務負担等を考慮し、現時点での導入を見送ることとしました。第15回の会議では議員定数に関するアンケートの実施方法を協議し、第16回の会議では議会報告会の見直し案の報告があり、意見交換はワークショップ形式に、全体報告会は年4回から年2回とし委員会単位の広聴を組み合わせ市民意見をより確実に市政へ反映していく体制を整える案が示されました。引き続き、調査研究及び議論を深め、継続審査を行っていきます。



3/15

### 議会モニターのみなさんと意見交換をしました！

令和7年度議会モニターの3人にお越しいただき、「送付資料や議会だよりに関する感想について」「市議会への提案について」をテーマに意見交換を行いました。いただいたご意見は今後の議会運営に活かしていきます。

ご意見の一部  
をご紹介します！

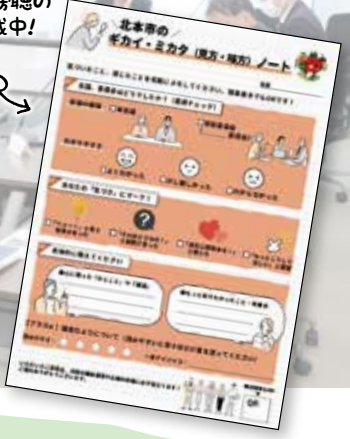
法律により変わるもの、市独自で新たに始めるものなど、議案がカテゴリごとに整理されているとわかりやすい

小中学生にも読める子ども新聞のような簡易版があれば子どもも興味をもってくれるのでは

録画配信を視聴した際、目をつむっている姿が見受けられた。視聴者に誤解をさせる恐れがあるため、注意を払ってほしい



ご意見をいただき、議会の傍聴の参考にチェックシートを作成中！



議会だよりの一般質問「その他」の欄に興味がある話題があることもある

議会だよりに議案一覧が載っているのがよい

Special Thanks



中田さん 塩田さん 柳井さん

議会モニターを通して、「議員の考えがよく見えてきて面白い。議員の役割の大切さを再認識した」「今までよりも議会に興味を持つことができ、違う視点で見られるようになった」「市のことを知るきっかけになった。どんどん広がって、みんなが興味を持って色々な意見が議員に届くとよい」などの感想をいただきました！1年間ありがとうございました！



### 議会を見ませんか

次回の定例会は、**6月3日水**開会の予定です。

傍聴

議会事務局で傍聴券を受け取るだけで傍聴できます！



録画配信

市議会ホームページ「録画配信」からも見られます！



※通信費は利用者負担となります。

委員	副委員長	委員長
〃	〃	〃
岡村有正	青野康	桜井卓
毛呂一	青野康	桜井卓
村野	青野康	桜井卓
有正	青野康	桜井卓
正夫	青野康	桜井卓
子康	青野康	桜井卓
卓	青野康	桜井卓
章	青野康	桜井卓
雅	青野康	桜井卓
子	青野康	桜井卓

### 議会広報広聴委員

北本市議会では、昨年議会改革について議論をいたしました。広報広聴委員会では、市民が参加しやすく、意見しやすい議会報告会のあり方や、議会活動の発信機能の強化について検討しています。議会報告会は、ワークショップ形式で参加者が話しやすい環境を整えるとともに、いただいた意見を執行部に伝えるだけでなく、常任委員会で具体的に調査・確認等することとしました。発信機能の強化はSNSによる発信、まずはXのアカウントを開設し、発信していくこととしました。議会だよりについても、市民の皆様に関心を持っていただけるよう、紙面づくりに試行錯誤しているところです。引き続き北本市議会の取組にご注目ください。(桜)

### 編集後記